JAPANESE JOURNAL
OF PARASITOLOGY
Vol.40 1991

Contents

No. 2 (April 1991)

Research Note

No. 3 (June 1991)

Research Note

No. 4 (August 1991)

Research Note

. 5 (October 1991)

No. 6 (December 1991)

Research Note

* Text in Japanese with English abstract.
**Text in Japanese.

医薬品副作用情報

No.111

ダイジェスト

平成3年（1991年）11月

［厚生省薬務局］

医薬品副作用情報No.111が発行されました。その概要は以下のとおりです。詳細は次の雑誌に掲載されますので，関連症例等についてはこれらをご参照下さい。

日本医師会雑誌（11月15日号）（1～4のみ）
日本薬剤師会雑誌（12月1日号）
日本病院薬剤師会雑誌（11月号）
臨床と薬物治療（1月号）
月刊薬事（12月号）（1～5のみ）

1 高カロリー輸液と重篤なアシドーシス

該当商品名　トリパレン（大塚製薬工場），パレメンタール（森下），ハイカリック液，同NC（テルモ），ワスタ（日本製薬），カロネット（日研化学），リハビックス-K（清水）

高カロリー輸液施行中に重篤な**アシドーシス**を発現したとする報告がトリパレンで15例，パレメンタールで2例報告されている。高カロリー輸液施行に際しては，アシドーシスを早期に発見し，適切な処置を行えるよう十分なモニタリングを行うことが必要である。

2 抗不整脈薬の催不整脈作用

該当商品名　リスモダンR徐放錠（日本ルセル）他，プロノン錠（山之内），シベノール錠（藤沢），ギルリトマール錠（日本ケミファ）他，アミサリン錠（第一）他，硫酸キニジン（藤沢アストラ）他，メキシチールカプセル（日本ベーリンガー），アスペノンカプセル（三井製薬），サンリズムカプセル（サントリー），タンボコール錠（エーザイ）

抗不整脈薬の投与中に**心室細動**，**心室頻拍**等の新たな不整脈が誘発されることが知られている。とくに同種の薬理作用を有する抗不整脈薬を併用した例や高齢者での使用が報告されている。投与にあたっては厳重な注意が必要である。